



祝！市制施行10周年

新しい「洲本市」が誕生して10年。これを記念し、洲本保育所の園児たちが、「10」の人文字でお祝いしてくれました。



2016.2 ラインアップ

特集 市制施行10周年を迎えて 市長、議長のあいさつ P2-3
 10年間の出来事 P4-5
 平成28年度特定健診、がん検診のお知らせ P6
 高齢者肺炎球菌予防接種、マイナンバーについてのお知らせ P7
 軽自動車税の税制改正 P8
 原付・軽四輪などの手続きほか P9
 パブリックコメントの募集、市営・県営住宅の入居者募集 P10

沼島汽船洲本線休止のお知らせほか P11
 まちづくりニュース、消防団出初式 P12-13
 暮らしのいきいき情報 P14-15
 市民交流センター水泳教室受講生募集 ... P16
 食事で健康にほか P17
 公共施設からのお知らせ P18-19
 まちかどトピックス P20

平成二十八年二月十一日、洲本市は市制施行十周年を迎えました。

ごあいさつ

洲本市長 竹内通弘



しますと共に、心から感謝を申し上げる次第です。

顧みますと、合併からの五年間は、平成十六年の大水害からの復旧・復興に加え、国が進めていた三位一体改革による行財政改革の実施という大きな課題に直面しながらも、市民の皆様から多大なるご協力をいただき、無事に乗り越えることができました。

また、前市長の時代から行ってきた両地域の融和を引き続き進め、新市の体制確立という基礎固めに全力を注いでまいりました。

次の五年間は、市民の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりを進めるにあたり、「つながり」をまちづくりの基本に据え、防災・減災対策、企業誘致、移住・定住の促進、子育て環境の充実などを大胆かつ重点的に推進してまいりました。そ

の建設など、新たな時代を見据えた社会基盤の整備が着々と進んでいます。

さらに、市街地に目を転じますと、県立淡路医療センターがオープンし、淡路広域消防本部の建替えや洲本警察署の耐震化も完了しました。

そして今、洲本総合庁舎や本市の新庁舎の建設が本格化したことで、「新しいまちの形」が整いつつあります。

昨年は、国家的な課題である人口減少に対応すべく、「まち・ひと・しごと」の創生をめざした「洲本市総合戦略」を策定しました。

この戦略では、定住・交流の促進や雇用の場の確保を図るとともに、安心して子どもを産み育てることができると環境の充実や魅力的でやすらぎのあるまちづくりに加え、本市の魅力を全国に発信する取り組みを進めることとしております。

また、温暖な気候と肥沃な大地、大阪湾と播磨灘などからなる豊かな漁場は、いにしえより「御食国」と呼ばれてきたことにふさわしい最上級の食材の宝庫でもあります。

加えて、三熊山の洲本城や白巢城、江戸時代の豪商・高田屋嘉兵衛翁の生誕地という史実、さらには、日本でも屈指の巨石を有する旧益習館庭園など、さまざまな時代を語り継ぐ興味深い歴史・文化遺産が継承されておりあります。

こうした、先人達が大切に培ってこられた「地域の宝」を市民の皆様と共に力を合わせて、さらに、その魅力を高めることで、より多くの方に、本市へ足を運んでいただくことにつなげてまいりたいと思っております。そして、市民の皆様が自分たちのまちに誇りを持てるまちづくり、また、人と人とのつながりを大切にしたまちづくり、さ

私たちのまち洲本市は、昭和十五年に県下で六番目に市制を施行し、淡路島の政治、経済、文化などの面で中心的な役割を果たしてきた旧洲本市と、昭和三十一年に五つの町村が合併し、健康、福祉の面で先進的な取り組みをしてきた旧津名郡五色町とが行政合併して、平成十八年二月十一日に新たな市としてスタートし、このたび十周年を迎えました。

両市町の合併には、当時の市



町長様、議員の皆様、関係各位のご尽力は言うに及ばず、市民の皆様のご理解をいただき、新しい洲本市が誕生しました。あらためて、市民の皆様と先輩諸兄のご英断とご労苦に敬意を表

洲本市制施行十周年を祝しまして、洲本市議会を代表して、一言ごあいさつを申し上げます。

平成十八年二月十一日の旧洲本市と旧津名郡五色町の合併により、新洲本市が誕生し、記念すべき十周年を迎えましたことは、この上ない慶びであり、市

して、今日、洲本川や都志川への復興事業が完了したことで本市の防災力がさらに向上しました。また、合併支援道路である県道の改良・拡幅工事や（仮称）中川原スマートインターチェンジ

民の皆様と共にお祝いをしたいと存じます。

振り返ってみますと、市民の皆様方の大きな期待のもと新市がスタートしましたが、将来の展望をしっかりと持ち、多くの困難を乗り越えて合併実現に尽力されました諸先輩方にあらためまして敬意を表します。

そして、この十年間、私も議員一人ひとりが、新たな市としての基礎づくりと、さらなる発展に向けた礎を築くことに全力を傾注してまいりました。今、市役所新庁舎や（仮称）中川原スマート

幸いにも、本市には、瀬戸内海国立公園の中にあつて、緑豊かな山々と起伏に富んだ海岸線、紀淡海峡の朝日、播磨灘の夕日など、他地域にない素晴らしい自然、景観に恵まれています。

ンター、県総合庁舎や県病跡地での特別養護老人ホームの建設が現実のものとなり、将来の本市にとって欠くことのできない生活基盤の整備が着々と整いつつあります。

他に企業誘致などの成功、旧益習館庭園の再生、ふるさと納税が好調に推移していることなど、今まで地道に取り組んできた事業が、今まさに実を結ぼうとしています。

このように、公共施設の整備や、教育・文化・福祉・産業の振興など、諸施策を次々と展開し、市民の皆様が安全で安心して暮らすことができるまちづくりが着実に進んでいることは、誠に

らには、本市を訪れた人に、「こんなところに住みたい、また来たい」と言ってもらえるようなまちづくりに、これからも邁進してまいります。

喜ばしい限りであります。

さらに、昨年まとめました洲本市総合戦略五カ年計画が市制十周年の節目の年にスタートします。こうした重要な事業は行政だけで進めるのではなく、市民の皆様と一緒に、また、地域全体で取り組むべきであります。市議会といたしましても市政発展のための改革や活性化には積極的に取り組み、二元代表制のもとで担うべき役割を果たしてまいります。

結びに、市制施行十周年を契機として、洲本市の益々の発展と市民の皆様方のご健勝とご活躍を心よりご祈念申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

洲本市制施行十周年に寄せて

洲本市議会議長 笹田 守

洲本市は市制施行10周年を迎えました。



平成23(2011)年

- 3月 中川原中学校が閉校し、洲浜中学校と統合 ⑧
- 5月 洲本市合併5周年記念事業すもとマラソンを開催 ⑨

- 12月 市道加茂中央線が全線開通
- 6月 物部ポンプ場が完成
- 4月 淡路広域水道企業団が発足
- 3月 ウェルネスパーク五色に完成 ⑦
- 3月 阿久悠氏を顕彰するモニュメント「愛と希望の鐘」が
- 2月 都志住吉ポンプ場が完成
- 3月 竹内通弘市長が誕生
- 2月 チャレンジinすもと」を初開催 ⑥
- 2月 トップアスリートの指導を受け、「キッズドリームスポーツ
- 1月 新五色大橋が完成(2月供用開始)

平成22(2010)年

- 11月 洲本橋が完成(12月供用開始)
- 10月 洲本城脇坂安治400年祭を開催
- 4月 五色給食センターが完成
- 3月 市議会議員定数を22人から18人に削減決定

平成21(2009)年

- 10月 洲本市民憲章を制定
- 6月 洲本市総合基本計画(基本構想・前期基本計画)を策定
- 4月 神戸淡路鳴門自動車道が全通10周年を迎える
- 2月 鮎原に定住・交流促進センター「鮎愛館」が完成 ⑤

平成20(2008)年

- 11月 旧カネボウ洲本工場の赤レンガ建物群が近代化産業遺産に認定される ④
- 3月 洲本パールラインが6年間の歴史に幕 ③
- 3月 「水仙」「菜の花」「松」「千鳥」「鱈」が、市のシンボルに決定

平成19(2007)年

- 10月 のじぎく兵庫国体が開催される ②
- 11月 ごみの分別収集を本格的に開始
- 3月 初代市長に柳実郎氏が就任
- 2月 新「洲本市」が誕生 ①

平成18(2006)年

写真と年表で振り返る 10年間の出来事



15



12



10



16



13



17



14



11

平成28(2016)年

- 2月 市制施行10周年記念式典を挙行
- 11月 首都圏で特産品のPR活動を拡大し、浅草に常設コンセプトブースを出展 ①⑦
- 10月 洲本市総合戦略を策定
- 7月 全国高等学校総合体育大会(インターハイ)相撲競技が開催される
- 5月 洲本市総合戦略を策定
- 5月 (仮称)中川原スマートインターチェンジの工事着工
- 5月 市役所新庁舎の建設工事着工 ①⑥
- 3月 洲本灘賀集線「洲本シーサイドスカイウォーク」の工事が完了
- 3月 淡路花博2015花みどりフェアが開幕し、市内各地でイベントを開催(5月)
- 3月 淡路広域消防事務組合消防本部の新庁舎が完成
- 2月 旧益習館庭園を市の名勝に指定 ①⑤

平成27(2015)年

- 12月 洲本市防災ガイドブックが完成
- 11月 近畿初、国からバイオマス産業都市に認定される ①④
- 7月 由良小学校新校舎が完成
- 3月 県道洲本五色線「三木田バイパス」が開通
- 3月 竹内市政2期目がスタート

平成26(2014)年

- 9月 洲本給食センターが完成し、すべての市立小中学校で学校給食が始まる
- 8月 洲本城模擬天守閣の改修が完了 ①③
- 5月 「お帰りなさい」プロジェクト(定住促進事業)を開始
- 5月 県立淡路医療センターの外来診療がスタート ①②
- 4月 淡路島地震発生 ①①
- 3月 洲本市総合基本計画(後期基本計画)を策定

平成25(2013)年

- 10月 定住自立圏構想の中心市宣言
- 7月 新都志海水浴場がオープン
- 7月 大浜公園にメインビーチハウス完成
- 3月 洲本高等学校野球部 春の選抜高等学校野球大会(甲子園)に出場 ①⑩

平成24(2012)年

- 7月 世界的指揮者・佐渡裕氏が中学生の吹奏楽を指導
- 7月 都志万歳ポンプ場が完成
- 11月 市制施行5周年記念式典を挙行
- 12月 県と島内三市があわじ環境未来島特区に認定される



平成28年度

特定健診 がん検診

のお知らせ



ている慢性腎臓病の行きつく先は、腎不全です。腎不全になると、週数回の人工透析が必要となり、多くの時間と費用が必要となります。早期発見で早期治療につなげましょう。

平成28年度健診の 案内送付

「平成28年度の特定健診・がん検診等のご案内」は、表①の対象者あてに黄色の封筒で3月上旬ごろに送付します。

受診を希望する人は、案内の内容を確認した上で、申込書に記入し、同封の返信用封筒で返送してください。

※社会保険などの被用者保険被扶養者（30歳～39歳）で、市の特定健診を希望する場合は、健康増進課に問い合わせてください。

※乳がん、子宮頸がん検診の案内は、4月下旬に本年度の対象者に送付します（表②）。

平成28年度も5月から健診が始まります。健康は、当たり前のようにあるものではなく、放っておくと失ってしまうものです。失って後悔する前に、病気を予防しましょう。

洲本市の健診では、平成28年度より特定健診の検査結果にeGFR値（推算糸球体濾過量）の記載を追加する予定です。eGFR値は腎機能の働きを見る数値です。近年増加し

洲本市の健診の特徴

○洲本市国民健康保険被保険者（40歳～）、後期高齢医療制度加入者および生活保護受給者は、特定健診の受診料無料

問 市健康増進課

（みなと元気館）
☎ 22-3337（直通）

○40歳代の人は、胃がん検診および大腸がん検診の受診料無料
○洲本市国民健康保険被保険者（40歳～）は、集団健診または個別健診のどちらかで受診するか選択可能

〈表①〉 特定健診

	加入保険名	対 象	特定健診 受診料	案内の 送付時期	申込締切
集団・ 個別健診	国民健康保険	40～74歳	無料	3月上旬	3月16日(水)
		30～39歳	1,300円		
集団健診	後期高齢者 医療保険 (認定後期)	75歳以上 (65歳以上)	無料		
	生活保護受給者	30歳～	無料		
	被用者保険 (社会保険等)	40～74歳 (被扶養者)	医療保険 による	お問い合わせ ください	4月8日(金)
30～39歳 (被扶養者)		1,300円			

〈表②〉 女性がん検診

検診名	対 象	案内の 送付時期	申込締切
乳がん検診	40歳以上 (偶数年齢)	4月下旬	5月上旬
子宮頸がん検診	20歳以上 (偶数年齢)		申込不要

※年齢は平成29年3月31日現在のものです。

「ちょっとした仕事を頼みたいのに、頼める人がいない…」
そのお仕事、シルバー会員に頼んでみませんか？

シルバー人材センターでは、60歳以上の方が、元気に働いています。

公益社団法人 洲本市シルバー人材センター
TEL 洲本事務所：24-4830 五色支所：30-2217

(広告)

高齢者肺炎球菌予防接種の希望者は 3月31日(木)までに受けてください



定期接種の対象となるのは、生涯1回のみ。
自己負担金3,000円で接種できるのは、
平成28年3月31日(木)までです。

▼対象者

(1)平成27年度に【表1】の各年齢となる者（対象者には平成27年4月に予診票を送付しています。紛失の際は問い合わせてください。）

(2)接種日に60歳から65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する者（身体障害者手帳1級相当）

※接種希望者は、市健康増進課まで連絡してください。

*注意 対象者(1)(2)とも過去に肺炎球菌予防接種を受けたことのある人は定期接種の対象外となります。

*この予防接種は、個人の発病やその重症化を予防することを目的としており強制的なものではありません。接種希望者は、この機会を利用してください。

問 市健康増進課

(みなと元気館)
☎22-3337 (直通)

【表1】

65歳	昭和25年4月2日生～昭和26年4月1日生の者
70歳	昭和20年4月2日生～昭和21年4月1日生の者
75歳	昭和15年4月2日生～昭和16年4月1日生の者
80歳	昭和10年4月2日生～昭和11年4月1日生の者
85歳	昭和5年4月2日生～昭和6年4月1日生の者
90歳	大正14年4月2日生～大正15年4月1日生の者
95歳	大正9年4月2日生～大正10年4月1日生の者
100歳	大正4年4月2日生～大正5年4月1日生の者

市民課からのお知らせ

あなたのマイナンバーをお知らせする「通知カード」は、届きましたか？

平成27年10月社会保障・税番号制度の導入により、住民票を有する人に、一人ひとり異なる12桁の個人番号（マイナンバー）が付番されました。11月下旬から12月中旬にかけて、地方公共団体情報システム機構から世帯ごとにまとめて住民登録地にマイナンバーをお知らせする「通知カード」が転送不要の簡易書留で郵送されましたが、手元に届きませんでしたか。

郵便局で転送手続きをしていた場合や、郵便局で保管している期間が経過した「通知カード」は市民課に返戻され、平成28年3月31日まで保管します。

まだ「通知カード」が手元に届いていない人は、市民課まで問い合わせの上、窓口まで受け取りにきてください。



マイナンバーは、社会保障・税などの手続きの際に必要となりますので、必ずお受け取りください。

返戻されてきた「通知カード」の受け取りは平成28年3月31日(木)までです。

平成28年4月以降の「通知カード」の受け取りには、手数料500円が必要となりますので、早めに受け取りにきてください。

【受け取りに必要なもの】

- ①本人確認書類（免許証・旅券などの顔写真付き官公署発行の身分証明書は1点、保険証や年金手帳など顔写真無しの官公署発行などの身分証明書は2点）
- ②印鑑

※本人・同一世帯の人以外が受け取りにくる場合や、

五色庁舎窓口サービス課・由良支所での受け取りを希望する場合は、事前に電話で問い合わせてください。

1月下旬より「個人番号カード」の交付を開始しました！

交付準備ができた人から順次「個人番号カード交付通知書」を送付しますので、通知書に記載された交付場所まで受け取りにきてください。

短期間に、大量の「個人番号カード」の申請がされているため、申請からカード交付まで日数がかかります。

また、窓口の混雑を緩和するため、交付通知書の発送を調整する場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

問 市市民課（本庁舎）

☎22-7926 (直通)



●原動機付自転車、二輪の軽自動車および二輪の小型自動車、小型特殊自動車

登録年月にかかわらず、平成28年4月1日から次のとおりになります〈表1〉。

〈表1〉

車種区分		車種内容	税率(年額)	
			平成27年度まで	平成28年度から
原動機付自転車	第一種	総排気量が50cc以下のもの(ミニカーを除く)	1,000円	2,000円
	第二種の乙	二輪で総排気量が50ccを超え、90cc以下のもの	1,200円	2,000円
	第二種の甲	二輪で総排気量が90ccを超え、125cc以下のもの	1,600円	2,400円
ミニカー		三輪以上で総排気量が20ccを超え、50cc以下のものうち、車室を備え、または車路が50センチメートルを超えるもの(屋根付三輪を除く)	2,500円	3,700円
二輪の軽自動車		二輪で総排気量が125ccを超え、250cc以下のもの	2,400円	3,600円
小型特殊自動車	農耕作業用	農耕作業用(トラクターなどで乗用装置のあるもの)	1,600円	2,400円
	その他作業用	その他のもの(フォークリフトやショベルローダーなど)	4,700円	5,900円
二輪の小型自動車		二輪で総排気量が250ccを超えるもの	4,000円	6,000円

●三輪以上の軽自動車

平成27年4月1日以降に新規取得(新規検査)された車両は、新税率が適用されます。また、最初の新規検査年月(車検証の初度検査年月)から13年経過した車両は重課税率が適用されます(平成28年度は平成14年12月以前に検査を受けた車両が対象です)〈表2〉。

◎動力源または内燃機関の燃料が電気・天然ガス・混合メタノール・ガソリン電力併用の軽自動車および被けん引自動車は重課税率の対象外です。

〈表2〉

車種区分			税率(年額)		
			車検証の初度検査年月日		
			H27.3.31以前 (現行税率)(※)	H27.4.1以降 (新税率)	初度検査から13年経過 (重課税率)
三輪の軽自動車(660cc以下)			3,100円	3,900円	4,600円
四輪以上の 軽自動車 (660cc以下)	乗用	営業用	5,500円	6,900円	8,200円
		自家用	7,200円	10,800円	12,900円
	貨物	営業用	3,000円	3,800円	4,500円
		自家用	4,000円	5,000円	6,000円

※初度検査が平成27年3月31日以前、かつ、13年を経過していないもの限り、現行税率のままとなります。

●軽自動車税のグリーン化特例(軽課)について

平成27年4月1日から平成28年3月31日までに新車新規登録をした一定の環境性能を有する三輪以上の軽自動車について、その燃費性能に応じて平成28年度に限り税率が軽減されます〈表3〉。

〈表3〉

車種区分			グリーン化特例(軽課)の税率(年額)			(参考) 標準税率
			おおむね75%軽減 (※1)	おおむね50%軽減 (※2)	おおむね25%軽減 (※3)	
三輪の軽自動車(660cc以下)			1,000円	2,000円	3,000円	3,900円
四輪以上の 軽自動車 (660cc以下)	乗用	営業用	1,800円	3,500円	5,200円	6,900円
		自家用	2,700円	5,400円	8,100円	10,800円
	貨物	営業用	1,000円	1,900円	2,900円	3,800円
		自家用	1,300円	2,500円	3,800円	5,000円

※1 電気自動車・天然ガス軽自動車(平成21年度排出ガス10%低減)

※2 乗用…平成32年度燃費基準+20%達成車 貨物…平成27年度燃費基準+35%達成車

※3 乗用…平成32年度燃費基準達成車 貨物…平成27年度燃費基準+15%達成車

◎50%軽減、25%軽減については、動力源の燃料が揮発油(ガソリン)であり、いずれも平成17年排出ガス基準75%低減達成率(★★★★)に限ります。

◎各燃料基準の達成状況は、車検証の備考欄に記載されています。

軽自動車税の税率が変わります!

平成26、27年度税制改正において、グリーン化(環境への負担軽減)を進める観点などから、軽自動車税の標準税率の引き上げなどが行われ、本市においても、この改正を踏まえ市税条例を改正し、軽自動車税の税率が次のとおり変更となりました。

問 市税務課 ☎24-7603(直通)

原付・軽四輪などの
廃車や名義変更の
手続きはお早めに！

軽自動車税は毎年4月1日
時点の所有者に課税され、そ
れ以降に廃車等手続きをして
も1年分が課税されます。
所有する原動機付自転車や
小型特殊自動車、軽自動車な
どを売却や譲渡、廃棄をして
いるのに、名義変更や廃車の
手続きをしていない人は早め
に手続きをしましょう。

税務関係の手続きには
個人番号を
お忘れなく！

平成28年1月から税務関係
の手続きには、個人番号が必
要となっています。
忘れずに次の書類を持参し
てください。

(1) 本人手続きの場合

個人番号カード

個人番号通知カードがない場合は

個人番号通知カード

＋ 運転免許証など

(2) 代理手続きの場合

委任状

＋ 代理人の運転免許証など

＋ 申請者本人の個人番号
通知カード(写し可)

詳しくは、左記へ問い合わせ
せ、または市ホームページ(市
民利便帳の税金に関する画面
中「市税関係手続きに係る本
人確認措置について」)を参照
ください。

問 市税務課 (本庁舎)

☎ 24-7603 (直通)

▽ 洲本家用自動車協会

☎ 22-9141 (直通)

問 市税務課 (本庁舎)

☎ 24-7603

☎ 24-7605 (ともに直通)

避難行動要支援者名簿について

現在、本市では地震や津波など大規模災害の発生に備え、高齢者や障害のある人などの避難を迅速に行えるよう、支援体制の整備を進めています。

避難行動要支援者名簿は、災害時に避難する際、手助けを必要とする人を掲載する名簿です。この名簿をいざという時に活用するには、あらかじめ避難を手助けする人に名簿を提供する必要があります。そのため、名簿の個人情報を提供することについて、ご本人の同意の意思を確認します。

この名簿の対象となる人は下記のいずれかに該当する人で、自力での避難が困難な人です。
(ただし、施設などに入所している人は除きます。)

- 介護保険の要介護度3から5までのいずれかに認定されている人
 - 1級または2級の身体障害者手帳を持っている人
 - 1級の精神障害者保健福祉手帳を持っている人
 - A判定の療育手帳を持っている人
 - 上記以外でも市長が必要と認める人
- (例) 高齢者のひとり暮らし、高齢者のみの世帯
家族と同居しているが昼間はひとりになる高齢者など



この名簿の対象となる人で、ご自分の情報提供に同意する場合は、同意書を送付しますので市福祉課総務係へ連絡してください。

※これまでに、民生委員による高齢者実態調査などの機会に同意をしている人は除きます。

★この名簿は、普段からの地域の支え合い・助け合いの中で活用されることで、災害時の被害を少しでも減らそうとするものです。しかし、情報提供の同意によって必ず災害時の支援が約束されるものではありません。

問 市福祉課総務係 (みなと元気館) ☎ 26-1166 (直通)

パブリックコメントの募集

第2期 洲本市
地域福祉計画(素案)

本市では、人のつながりを大切にし、地域での支え合いにより、豊かなまちづくりと幸せを実感できる暮らしの実現を目指し、「洲本市地域福祉計画」を策定しています。

この度、その計画(素案)について、市民の皆さんから広く意見を募集します。

▼募集期間 3月14日(月)まで

▼提出方法 住所、氏名(団体名)、年齢、電話番号を任意の様式に記載し、窓口へ持参、または、ファックス、電子メール、郵送

▼計画(素案)の閲覧場所

市ホームページ・福祉課(みなと元気館)・総務課(本庁舎)・窓口サービス課(五色庁舎)・由良支所

※お寄せいただいた意見は、後日、市ホームページなどで公表します。

問 市福祉課(みなと元気館)

〒656-0027

洲本市港2-26

☎ 26-1166 (直通)

FAX 22-1690

e-mail fukushi@city.sumoto.lg.jp

市営住宅・県営住宅の入居者を募集します!

市では、市営住宅4戸、県営住宅12戸の入居者を募集します。

申込者数が募集戸数を上回った場合は、公開抽選を行います。

※申込は1世帯1団地。家賃

は収入、家族構成などにより異なります。敷金は家賃の3カ月分です。

① 申込書
② その他必要な書類

※その他必要な書類や入居時の収入基準は、入居者の家族構成などにより異なります。

▼募集団地・戸数 表のとおり

▼募集期間 2月22日(月)～3月11日(金)(土・日を除く)

すので、案内書の配布時に問い合わせてください。

▽案内書の配布・申込場所

▽市都市計画課(本庁舎2階)

▽市窓口サービス課(五色庁舎)

問 市都市計画課(本庁舎2階)

☎ 24-17611 (直通)

市営住宅

団地名	戸数	間取り	家賃(月額)	住所	人数要件
下内膳鉄筋	1	2DK	9,200円～18,200円	下内膳431番地	単身可
由良低	1	2DK	9,600円～18,900円	由良町由良2354番地1	単身可
みたから	1	3DK	21,200円～41,600円	五色町上堺84番地1	2人以上
第2鳥飼	1	3DK	23,300円～45,800円	五色町鳥飼浦1926番地1	2人以上

◆入居日は平成28年5月1日(日)です。

※下内膳鉄筋、由良低団地は、浴槽および風呂釜がありません。入居者が設置してください。

県営住宅

団地名	戸数	間取り	家賃(月額)	住所	人数要件
下内膳鉄筋1号棟	1	3K	10,800円～23,000円	下内膳464-2	単身可
洲本宇原鉄筋1号棟	1	3K	10,800円～22,900円	宇原755-1	単身可
洲本宇原鉄筋2・3号棟	3	3DK	12,000円～24,000円	宇原755-1	2人以上
洲本宇原鉄筋4・5号棟	3	3DK	13,400円～27,700円	宇原755-1	2人以上
五色広石鉄筋1・2号棟	3	3DK	16,800円～38,600円	五色町広石中235-2	3人以上
五色都志鉄筋	1	2DK	20,600円～47,300円	五色町都志285-8	2人以上 シルバーハウジング

◆入居時期については、市都市計画課へ問い合わせてください。

※五色広石鉄筋団地は人数要件が3人以上ですが、夫婦2人だけの世帯でも合計年齢が80歳未満の場合、申し込みできます。

沼島汽船洲本線休止のお知らせ

近年、沼島汽船の洲本から沼島間の乗船人数の大幅な減少を受け、洲本線を下記より休止致します。
 なお、洲本～沼島間については、コミュニティバスなどが連絡していますので、休止後はそちらを利用してください。

▼休止日

平成28年4月1日(金)～

▼コミュニティバスなどの乗換接続について

右表のとおり

洲本市コミバス		南あわじ市コミバス		沼島汽船		南あわじ市コミバス		洲本市コミバス	
洲本方面から		来川方面から		土生港 発	土生港 着	来川方面へ		洲本方面へ	
洲本 発	来川 着	来川 発	沼島汽 船場前 着			沼島汽 船場前 発	来川 着	来川 発	洲本 着
					6:30	6:53	7:12	7:15	8:04
6:21	7:10	7:23	7:38	7:50					
					14:50	15:01	15:21	15:35	16:24
14:40	15:29	15:40	15:55	16:30					

関連リンク

- ・南あわじ市HP (沼島汽船時刻表など)
<http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/soshiki/toshi/nusima1.html>
- ・兵庫県淡路県民局洲本土木事務所HP (コミバスなど乗換)
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/awk11/ashinabi.html>
※上記ホームページ中の添付ファイル 冊子pp.33～44参照

問 沼島汽船株式会社 ☎0799-57-0008、市企画課 ☎24-7614 (直通)



洲本警察署からのお知らせ

特殊詐欺にご注意!

～振り込め詐欺の手口～

- ★ 「誰にも言わないで」「内緒にすること」
- ★ 「必ず儲かる」「早く買わないと」
- ★ 「名前を消すのにお金がある」「名義を貸して…逮捕される」
- ★ 「レターパック、宅配便、ゆうパックで現金送れ」
- ★ 「還付金がある」「ATMに行って」
- ★ 「競馬、パチンコ必勝法」
- ★ 「かぜをひいた」「電話番号が変わった」「お金がいる」

電話でのこのような話は詐欺です!
 「知らない電話」に出てお金の話が
 あった場合、家族や知人に相談して
 から対応することが大切です。



問 洲本警察署 ☎22-0110

女性・若者起業支援事業を創設しました

本市では、女性や若者の起業時などに必要な経費の一部を補助する制度を創設しました。本年1月1日以降に起業した人を対象としており、主な要件は次のとおりです。

- ① 市内に現に居住し、住民基本台帳に記録されていること
- ② 起業に係る事務所、店舗などが市内にあること
- ③ 男性の場合は申請日時点で満40歳未満であること

補助対象経費は、起業時に
 が必要です。

必要となる事務所などの外装内装などの工事費、広告宣伝費や、また、起業後に定期的な支出が必要となる光熱水費などです。住民票、領収書の写しなどの書類を添えた申請書類の提出が必要です。

補助額は、補助対象経費の2分の1で、限度額は50万円です。

※詳細は、左記まで問い合わせてください。

問 市商工観光課 (本庁舎)
 ☎24-7613 (直通)

夢あるくらしのパートナー



淡陽信用組合

理事長 勢戸 堅祐

本店/洲本市栄町一丁目3番17号 TEL. 0799(22)5555(代)

広告

表彰おめでとうございます

兵庫県自治賞

▽泉 咲子さん（本町1）

洲本市更生保護女性会員として活動し、保護司の経験も生かして社会を明るくする運動に努めておられます。

▽木戸 敏代さん（千草乙）

洲本交通安全協会婦人部員として、交通安全運動、交通事故防止活動に参加し、交通遺児への募金対策に尽力されています。

兵庫県のふるさと賞

▽石原 里美さん

（五色町広石下）

洲本市婦人共励会員として、母子（父子）家庭の自立支援、会員の社会的地位向上、生活安定と福祉の向上に努めておられます。

▽多田 睦子さん（本町6）

洲本市外町愛育班員として、独居老人への声掛け運動、給食サービスのお手伝いなどに取り組んでおられます。

▽正木 伸司さん（上物部1）

長年にわたり、毎日自宅前の小学校通学路を中心に清掃活動を続け、地域の美化に寄与されています。

兵庫県くすのき賞

▽洲本市いずみ会

桜美グループB（津田）

代表・田城やするさん

地域の公民館を拠点として、食生活改善に向けた活動や、地域の交流活動に貢献されています。

みづの章

▽ヤマタカレディース

（五色町都志）

代表・井高 純子さん

四季を通じて通学路などを花壇で彩り、花と緑あふれる地域づくりに取り組んでおられます。

文部科学大臣

優秀教職員表彰

▽市立洲本第二小学校教諭

西野 嘉一さん

学校教育において特に優れた

た成果をあげている教職員として、市立洲本第二小学校教諭の西野嘉一さんが、同賞を受賞されました。

西野さんは、児童一人ひとりの課題に応じた体力づくりや、防災・安全教育の指導に尽力。受賞にあたって、「さらに研さんを積み、教育文化のまちづくりに貢献したい」と、話されました。



落合重信記念賞

▽武田 信一さん（上物部）



淡路地方史研究会会長や市

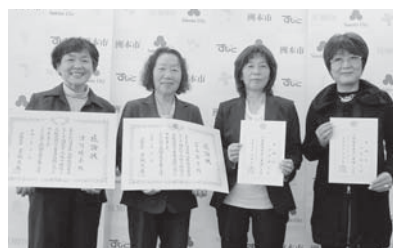
人権擁護委員

感謝状贈呈と委嘱状交付

人権擁護委員の退任と就任に伴う、感謝状の贈呈と委嘱状の交付が、1月15日金市役所本庁舎で行われました。

昨年12月31日付けで退任された富本節子さんは三期9年間、津司晴美さんは二期6年間にわたり、人権擁護委員として尽力されました。その功績をたたえ、法務大臣からの感謝状が伝達されました。

また、新しく委員に選ばれた吉田寿美さん、山中敬子さんには委嘱状が手渡されました。



（左から）津司晴美さん、富本節子さん、吉田寿美さん、山中敬子さん

ありがとうございます。善意

▽河平会（河野佳史会長）

河平会は、子どもたちの健全な育成に役立ててもらいたいと、12月13日に開催された

「阪神タイガース現役選手による少年野球教室」で集まった募金の一部を活用して、市民交流センターにスポーツ用具を寄贈されました。

心新たに防災を誓う

平成28年洲本市消防団出初式

私たちの生命、財産を守るため日々活動している洲本市消防団。1月10日(日)、市文化体育館(しばえもん座)で平成28年洲本市消防団出初式が行われ、出席した消防団員らは、地域の防災への決意を新たにしました。

式典には、消防団員など約500人が出席。小川宏行団長が「先人達が築き上げた偉大な歴史と伝統を継承し、新時代に即した魅力ある消防団を築こう」と訓示。竹内市長は、「消防団の存在は、ますます重要で、今後も自主防災組織と一体となって防災訓練の実施や減災に向けた取り組みの強化を切に願います」と述べました。

また、長年にわたり、地域の消防活動に尽力した人へ表彰状や感謝状が贈られました。その後、洲本港に場所を移して、市内の16分団による豪快な一斉放水が行われました。新春の空に色とりどりのアーチが描かれると、大浜海岸で見物していた家族連れから歓声が上がりました。

なお、表彰を受けた皆さんは次のとおりです(敬称略)。

◆消防庁長官表彰

永年勤続功労章

【団本部】巽 明彦

◆日本消防協会会長表彰

功績章

【団本部】巽 明彦

精績章

【団本部】増見 昌之

【団本部】秋山 清重

勤続章

【内町分団】稲葉 保義

【外町分団】武田 浩昭

【加茂分団】山下 直樹

◆兵庫県知事表彰

功労章

【団本部】山本 勝利

永年勤続功労章

【外町分団】不動 方義

【物部分団】宇賀田敏克

【千草分団】谷川 徹

◆兵庫県消防協会会長表彰

功績章 【潮分団】横山智康

【納鮎屋分団】河上和弘 【広石分団】尾中忠嗣

精績章 【物部分団】横山仁志

【潮分団】濱口正広 【納鮎屋分団】河上和弘、大學習之

【由良上灘分団】戎 貞治

勤続章 【団本部】山本勝利

精勤章 【内町分団】中野祥輝 【物部分団】平見雅一

【潮分団】浦島英治 【千草分団】谷川 徹

【加茂分団】谷池潔彦

【納鮎屋分団】森脇伸介

【都志分団】出口雅章

【広石分団】畑 佳宏、谷口英人

【団本部】若畑直樹

【内町分団】永井泰寛

【外町分団】上原宏章

【物部分団】安宅幸次

【潮分団】金崎浩一

【千草分団】辰野慶太

【加茂分団】白水啓介、

北口良司 【大野分団】高橋勝也、上原裕司、藤本充宏

【中川原分団】林 健策、清水雅之

【安平分団】和田博、原田彰文

【納鮎屋分団】岡本義弘

【由良上灘分団】大村哲也、荒木正裕

【都志分団】菅田昌司、坂本直史

【鮎原分団】坂本佳隆、笹田康史

【広石分団】栗山和也

【鳥飼分団】大濱和弘、松本雅博

【堺分団】西尾克己



今日も楽しいおつきあい



淡路信用金庫

会長 瀧川好美
理事長 嶋田武司

本店 洲本市宇山
店舗 島内 20店
神戸市 6店
明石市 2店
西宮市 1店

広告



催し

市民工房展覧会

(3階)ギャラリー・入場無料)

傑作! できばえおみごと展

▼展示期間

3月5日(土)〜12日(土)

▼時間

午前10時〜午後5時
(最終日は午後4時まで)

▼内容

市民工房教室利用者
による作品の展示

問 洲本市民工房

☎ 22-33322

第7回がん診療

市民公開講座

県立淡路医療センターのがん診療チームが、緩和と栄養

についてお話しします。

▼日時

3月26日(土)

午後2時〜午後3時30分

(受付 午後1時30分)

▼場所

県立淡路医療センター
2階大会議室

▼総合司会

呼吸器内科部長
小谷 義一 氏

※参加費無料、事前予約不要

問 県立淡路医療センターがん

相談支援センター

☎ 24-5044 (直通)

獣害対策セミナー

依然として、シカ、イノシ

シによる農作物被害が深刻な

状態であることから、被害農

家ができる被害対策の講習会

を開催します。

▼日時

2月28日(日)
午後2時〜午後3時30分

▼場所

ウエルネスパーク五色
夢工房

▼内容

「集落ぐるみの被害対策」

「だれもが実践できる被害

対策」

▼講師

㈱野生鳥獣対策連携センター

阿部 豪 氏

問 洲本市鳥獣被害防止対策協

議会 (市農政課内)

☎ 33-1924 (直通)

募 集

淡路島誘客支援事業

「淡路島バスツアー」助成

事業」申請団体

「あわじ環境未来島構想」や

環境保全などの取組を学習す

る貸切りバスツアー実施団体

に経費の一部を助成します。

また、島外からの貸切りバ

スで宿泊を伴う島内周遊ツア

への助成コースも募集してい

ます。

▼募集期間

随時受付中

※詳しくは当協会HP参照

申・問 (二財)淡路島くらしみ協会

☎ 24-2001

第8期

淡路地域ビジョン委員

県では、淡路地域ビジョン

が掲げる「環境立島あわじ」

人と自然の豊かな関係をきず

く「公園島」への実現に

取り組む第8期淡路地域ビジョ

ン委員を募集します。

▼任期

2年間(平成28年4月1日〜

平成30年3月31日)

▼活動内容

淡路地域ビジョ
ンの普及啓発、実践活動な

ど(活動は無報酬)

▼応募資格

年齢要件(平成

28年4月1日時点で満18歳

以上)など

▼応募方法

応募用紙に必要

事項を記入の上、左記まで

郵送、持参など

記まで

▼募集期間

2月29日(月)まで

※応募資格など詳しくは、左

申・問 淡路県民局県民交流室

未来島推進課

〒656-0021

洲本市塩屋2-4-5

☎ 26-2015

美術展示企画募集

県立淡路文化会館では、淡

路地域の芸術文化の向上に資

するため、美術展示の企画を

募集します。

▼展示場所

淡路文化会館

美術展示室および県民ギヤ

ラリー

▼展示期間・時間

5月10日(火)〜平成29年2月

2日(木)の期間

概ね1〜2週間

▼申込締切

2月26日(金)

申・問 淡路文化会館

☎ 0799-85-1391

海岸通の水先人送迎「洲本G船舶有限公司」と申します(8)

広告

水先船は年中無休24時間体制で洲本港と友ヶ島 灯台南方沖を往復しております。

代表取締役社長 角村庄平



淡路 国生みの島がみている 海の道

洲本城下 白砂青松のかたわらで 水先船が出港する

国際信号 GとHの旗めざし 黒潮うける紀伊水道

グリーンハンドで 世界の船 ラダーとらえてUW

水先人 お気をつけ手! 無事カエル手〜 と大阪湾水先区 南出入口

人と船つなぎ続ける航海は ハートをいただき 矢印をもってS巻螺旋をなす

(UW旗=祈ご安航) (G旗(黄青ストライプ)=水先人求む。H旗(白赤)=水先人乗船中。グリーンハンド(緑手)=気(樹)を枯さぬ手)



盲ろう者向け通訳、

介助員養成講座

市立幼稚園、 小・中学校臨時講師登録

▼日時 5月10日(火)～7月19日(火) 毎火曜日

午前10時～午後3時

▼場所 兵庫県立聴覚障害者情報センター

▼講座回数 全11日間 22単位44時間

▽内容…指文字、触読手話など

▼募集定員 40人

▼受講料 無料(要教材費)

▼申込締切 4月20日(水)

※詳しくは左記まで

☎ 078-805-4175

☎ 078-805-4192

※木・日・祝除く

※午前9時～午後6時まで

市教育委員会では、市内幼稚園、小・中学校の臨時講師(教員)の登録者を募集しています。

▼資格 幼稚園、小・中学校の教員免許状を持っている人、および取得見込みの人、および取得見込みの人

▼勤務内容

▽非常勤講師(産休・育休・休職などの代替)

▽非常勤講師(週3～4日程度の勤務)

▼任用 臨時講師が必要となった時点で、登録者から条件に応じて採用。

▼登録方法 登録申込書(淡路教育事務所ホームページよりダウンロード可)に必

要事項を記入の上、顔写真(3cm×4cm)を添付して左記まで持参してください。

▼受付 年間を通じて随時受付。登録は希望された年度に限り有効。

☎ 22-6266(直通)

お知らせ

農用地区域の除外申出

ご相談はお早めに

農用地区域とは、今後長期にわたり農業上の利用を確保すべき土地として定められる区域です。

農用地区域の除外申出の締め切りは、毎年6月末までとなっています。除外を希望する人は、申し出に当たって具体的な事業計画(図面など)の作成を行う前に、市農政課に相談してください。

なお、農用地区域の除外は申し出をしたからといって除外が認められるものではありません。

☎ 33-1924(直通)

家畜の飼養状況の報告

家畜伝染病予防法では、すべての家畜(牛・水牛・鹿・馬・めん羊・山羊・豚・いのしし・鶏・あひる・うずらきじ・だちょう・ほろほろ鳥・七面鳥)の飼育者(愛玩も含む1頭羽以上)は、毎年その飼育状況の報告書を家畜保健衛生所に届け出ることが定められています。未報告の人は、左記まで届けを出してください。

☎ 0799-4512411

農産物の新たな販路を 考えてみませんか

南淡路農業改良普及センターでは、農業者と島内の商観光関係者(飲食店や宿泊施設、加工業者など)との連携により、新たな販路を開拓するとともに、特産品の開発などが進むよう、商談会の開催を予定しています。丹精込めて作られた農産物を島内の飲食店などに販売してみませんか。

☎ 0799-420649

☎ 0799-420649

ナースの応援団

看護職免許(保健師・助産師・看護師・准看護師)をお持ちの方へ

2015年10月より「看護師等の届出制度」が始まりました。

保健師・助産師・看護師・准看護師の免許をお持ちで、お仕事をされていない方は、「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき、都道府県の「ナースセンター」へ届け出ることが努力義務になりました。

届出方法1 インターネット経由でナースセンターに届出する方法

看護師等の届出サイト [とどけるん](#) [兵庫県看護協会](#) [検索](#)

届出方法2 書面による届出も可能 ※詳細は兵庫県ナースセンターへお問い合わせください。

届出対象者

- 病院等を離職した場合
※病院とは、病院、診療所、助産所、介護老人保健施設、指定訪問看護事業を行う事業所が含まれます。
- 保健師・助産師・看護師・准看護師の業に従事しなくなった場合
- 免許取得後、直ちに就業しない場合

届出内容

- 氏名、性別、生年月日
- 住所、電話番号、メールアドレス
- 保健師籍、助産師籍、看護師籍の登録番号及び登録年月日
- 就業に関する状況、その他任意の項目があります。



公益社団法人 兵庫県看護協会
兵庫県ナースセンター

〒650-0011 神戸市中央区下山手通5丁目6番24号

TEL.078-341-0240
FAX.078-341-0340



市民交流センター 水泳教室受講生募集

市民交流センター（宇原）では、平成28年度の水泳教室受講生を募集します。

申込受付日時

3月19日(土)より
午前9時～午後6時

申込受付場所

市民交流センター
午前…本館・会議室A
午後…ドルフィンプール

※3月20日以降はドルフィンプール

教室開始日

4月5日(火)～

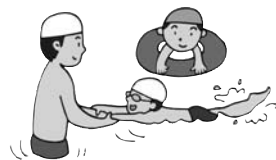
申込方法

指定の申込用紙に必要事項を記入の上、受講料・年度登録料と口座振替届出書を添えてお申し込みください（印鑑必要）。

申・問

市民交流センター
☎ 22-1605（プール）
☎ 24-4450（本館）

※月曜日は休館



募集コース

曜日	コース	時間
火	成人 A	10:30～
	アクアフィットネスA	13:30～
	キッズ A1	15:45～
	キッズ A2	16:40～
	ジュニア A1	16:40～
水	ジュニア A2	17:35～
	フィットネススイムB	10:30～
	成人 B	13:30～
	キッズ B1	15:45～
	キッズ B2	16:40～
木	ジュニア B1	16:40～
	ジュニア B2	17:35～
	成人 C1	10:30～
	成人 C2	13:30～
	キッズ C1	15:45～
	キッズ C2	16:40～
	ジュニア C1	16:40～
金	ジュニア C2	17:35～
	ジュニア C3	18:30～
	成人 C3	19:00～
	アクアフィットネスD	10:30～
	成人 D1	13:30～
	キッズ D1	15:45～
	キッズ D2	16:40～
土	ジュニア D1	16:40～
	ジュニア D2	17:35～
	成人 D2	19:00～
土	キッズ E1	14:00～
	ジュニア E1	15:00～

コースの紹介

コース名【コースの内容】	年度登録料	受講料（10回分）			
		週1コース	週2コース	週3コース	週4コース
キッズコース （3歳児～対象） 【遊び的な要素を取り入れながら、楽しく水に親しんでいきます。】	1,566円	7,452円	/		
ジュニアコース （小・中学生対象） 【水泳の基本から、技術の習得・体力の向上・しつけを基本として水泳指導をします。】		7,452円			
アクアフィットネスコース 【水の特性を利用して、運動不足を解消します。】	65歳未満 2,700円	8,964円	12,204円	13,824円	14,904円
フィットネススイムコース 【水中運動を中心に泳ぎの基本を習得します。】	65歳以上 1,998円				
成人コース 【人との交流を楽しみながら健康の維持増進を図ります。】					

新学期に向けて Let's体験!

春休み!!

短期水泳教室



開催期間

3月29日(火)、30日(水)、31日(木)、4月1日(金)

申込開始日時

2月20日(土) 9時～

コース

- ① …… 9時～9時50分
- ② …… 10時～10時50分
- ③ …… 13時30分～14時20分
- ④ …… 14時30分～15時20分

申込方法

参加費と印鑑をお持ちの上、フロントにて申し込んでください。

対象

（平成28年度）3歳児～小・中学生

参加費

教室受講生：3,000円 一般参加者：3,500円

※短期教室申込後、平成28年度水泳教室入会手続きした人には、入会特典として、水泳教室指定キャップをプレゼントします!

市民交流センター

〒656-0054 洲本市宇原1788-1
☎ 22-1605（プール） ☎ 24-4450（本館）
HP <http://www.sumoto-occ.info/> ※休館日：月曜日

食事で健康に

「食約」のキロカロリーの献立

2月の献立

ごはん

鶏肉とブロッコリーのケチャップ煮
白菜の中華和え、ひじきの卵とスープ



(協力: 洲本市いずみ会(納グループ))

市健康増進課 (みなと元気館) ☎22-3337 (直通)

鶏肉とブロッコリーのケチャップ煮

(材料 4人分)

鶏もも肉	240g	A	水	1カップ
小麦粉	適量		ケチャップ	1/2カップ
ブロッコリー	160g		薄口しょうゆ	大さじ3
しめじ	80g		みりん	大さじ3
人参	80g			
サラダ油	適量			

- 鶏肉は一口大に切り、小麦粉を薄くつける。
- ブロッコリーは小房に分け、さっと茹でる。
- しめじは石づきを落としてほぐす。
- 人参はいちょう切りにする。
- 鍋にサラダ油を熱し、鶏肉を焼く。両面に焼き色がついたら、人参としめじを入れ、Aを加えて煮る。
- 仕上げにブロッコリーを加えて、からめる。
(1人分 178キロカロリー)

3月の健康カレンダー

市健康増進課 健康福祉館「みなと元気館」
☎22-3337 (直通)



母子健康手帳交付

内容	とき	場所
母子健康手帳交付・ 妊婦相談	2日(水) 9日(水) 16日(水) 23日(水) 30日(水)	14:00 ~15:00 みなと元気館2階

※母子健康手帳は、上記時間外でも交付できますので時間のあわない方は、ご連絡ください。

乳幼児健康診査・相談 (対象者には個別に通知)

事業名	対象	とき	受付時間	場所
4か月児健康診査	H27年 11月生	17日(木)	12:45~13:00	みなと 元気館2階
7か月児相談	H27年 8月生	23日(水)	①9:30~9:45 ②10:00~10:15	
10か月児健康診査	H27年 4月生	3日(木)	12:45~13:00	
1歳6か月児 健康診査	H26年 7月生	10日(木)	12:45~13:00	
3歳児健康診査	H24年 12月生	24日(木)	12:45~13:00	

※27年度から「2歳児相談」を「幼児のびのび子育て相談」に変更し、奇数月に開催します。1歳8か月児から6歳頃までの幼児期のお子さんの子育てをされている方が自由に参加できる相談の場に変更しています。

その他の相談

内容	とき	場所	
乳児すくすく子育て 相談 (要予約)	4日(金) 9:30~11:00	みなと元気館	
幼児のびのび子育て 相談 (要予約)	9日(水) 9:30~11:00		
発達支援相談(要予約)	電話で問い合わせください		
こころの相談(要予約)	18日(金) 14:00~16:00		
働き盛りヘルスアップ 教室	自分の食の実態を見る	18日(金) 9:30~11:00	五色診療所
	自分のコントロールを見る	22日(火) 13:30~15:00	
		25日(金) 13:30~15:00	
	28日(月) 9:30~11:00		

応急診療・小児救急

洲本市応急診療所

洲本市健康福祉館(みなと元気館) 1階
☎24-6340 (診療時間内のみ)

受付時間	日曜・祝日等	月~土曜日
9:00~11:30、13:00~16:30	◎	○
18:00~21:30	○	○

○印: 開業日 ◎印: 内科と小児科の二診体制の開業日

小児夜間救急電話センター

☎0799-44-3799

毎日22:00~翌朝6:00に電話センターへ電話いただくと、看護師が診療が必要かどうか症状をお聞きして、当日の担当医療機関をご案内します。

歓迎会はパルシェで!

和食処「かおり」
春彩会席プラン

※5名様より
承ります。



4,870円 (税込) ※画像はイメージです

まわち 血鉢料理プラン
※画像はイメージです



4,000円 (税込)

レストラン「ベルレーヌ」

フレンチディナー
コース

△ツシュ由良の
本格ディナーは
いかがですか?



4,752円 (税込)

※毎週火曜日定休
※画像はイメージです
※8,316円、9,504円の
特別コースもございます

ブランチ特典

- ◆カラオケ無料 (1日1組限定)
- ◆店内無料送迎 (10名様以上)
- ◆温泉入浴券 (2週間の期限付き)

飲み放題 男性1,800円
(120分) 女性1,200円

- 瓶ビール●ノンアルコールビール●ウーロン茶
- 日本酒●焼酎●コーラ●オレンジジュース

お問い
合わせ

パルシェ

香りの館 ☎0799 (85) 1162
香りの湯 ☎0799 (85) 1126
休業日… 2月23日(火)・3月8日(火)

夢工房体験メニュー ☎33-1540

- カラーセラピー講座 2/25**
●時間▶10:00 ●料金▶2,800円(教材/材料費込) ●締切前日 ※定員6人
- ボークラフト教室 2/25・3/24**
●時間▶13:00 ●料金▶2,500円～(材料費込) ●締切前日 ※定員6人
- 親子ではっぴい色育(いろいろ)講座 2/27**
●時間▶10:00 ●料金▶2,000円(教材/材料費込) ●締切前日
※年長～小学6年生対象、定員10組
- 玉ねぎとクサギのガクの染色体験 2/27**
●時間▶13:30 ●料金▶1,500円(材料費別) ●締切前日
- 型染め体験(夜桜のタペストリー) 2/28**
●時間▶13:00 ●料金▶4,100円(材料費込) ●締切前日
- 淡路翁そば教室 3/7**
●時間▶①10:00(初めての方) ②14:00(2回目以降の方)
●料金▶3,000円(材料費込) ●締切前日 ※定員8人
- エコクラフト教室 3/9・16**
●時間▶10:00 ●料金▶1,500円～(材料費込) ●締切3日前
- つり下げちりめん細工教室 3/9・16**
●時間▶10:00 ●料金▶2,000円～(材料費込) ●締切3日前
- 彫紙アート教室 3/9**
●時間▶10:00 ●料金▶初回1,500円(材料費込・額付) 一般クラス1,500円
(レッスン料含む・材料費別) ●締切3日前 ※定員6人
- 短冊鯉のぼりづくり体験 3/12**
●時間▶13:30 ●料金▶1,600円(短冊掛別) ●締切前日
- 型染め体験(鯉のぼりのタペストリー) 3/13**
●時間▶13:00 ●料金▶3,600円(材料費込) ●締切前日
- トールペイント教室 3/15**
●時間▶10:00 ●料金▶アクリル料2,300円+材料費、オイル料3,300円+材料費 ●締切3日前
- パーソナルカラー講座～オシャレ編～ 3/15**
●時間▶10:00 ●料金▶2,800円(教材/材料費込) ●締切前日 ※定員6人
- 本場韓国料理教室 3/16**
●時間▶13:00 ●料金▶2,000円程度(材料費込) ●締切3日前
- バルーンアート教室 3/18**
●時間▶11:00 ●料金▶2,500円～(材料費込) ●締切3日前
- 紙おむつケーキづくり教室 3/18**
●時間▶13:00 ●料金▶3,000円～(材料費込) ●締切3日前
- プリザーブドフラワーアレンジメント教室 3/19**
●時間▶14:00 ●料金▶未定(材料費込) ●締切1週間前
- 和布の置き鯉づくり体験 3/21**
●時間▶13:00 ●料金▶3,000円(材料費込) ●締切前日
- パーソナルカラー講座～メイク編～ 3/22**
●時間▶10:00 ●料金▶2,800円(教材/材料費込) ●締切前日 ※定員6人

ウェルネス通信

ウエルネスパーク五色
[高田屋嘉兵衛公園]
<http://www.takataya.jp/>

いちご狩り体験

今が旬のいちご狩り体験ができます。
※生育状況により体験できない場合があります。
りますので、お越しの際にはご連絡ください。

▼期間 2月～5月中旬
(※ただし、2月は土・日・祝日のみ)
▼受付時間 午前10時～午前11時30分、午後1時30分～午後4時

▼料金 摘み取った分を量り売り
(270円/100g)

五色洋ランセンター ☎33-0261

洲本市五色 菜の花まつり

地元特産品の販売やフリーマーケット、ステージショーなど、家族で楽しめるイベントです。

▼とき 3月27日(日)
※フリーマーケットの募集は、3月2日(水)から受付開始です。

問 浜千鳥 ☎33-1600

菜の花まつり回数券セール

菜の花まつり当日に、入浴回数券をお買い求めの人に、さらに利用券2枚をプレゼントします。

▼日時 3月27日(日)
問 ゆくゆくファイブ ☎33-1601

若いピアニストによる
Fresh Concert
in 2016 Spring

石田成香さんを
迎えて特別演奏

2016年 **3月25日(金)**
18:30開演(18:00開場)
洲本市文化体育館文化ホール

◆入場料 <全席自由>
大人 ¥1,500 学生 ¥500
※未就学児は親子ルームをご利用ください。
お問い合わせ ☎0799-22-3264(中村)
主催 淡路ピアノニッショモ・インターナショナル(API)

淡路ビーフ・淡路牛販売
肉の小畑

http://www.awajikobata.com **肉の小畑** で検索
〒656-0025 洲本市本町4丁目5-23 すもと公設市場内
TEL:0799-22-0183 FAX:0799-24-2914

みんなで遊ぼう

昔遊びや、ニュースポーツをします。

- 日 時 3月13日(日)
受付:午後1時15分～ 開式:午後1時30分
- 場 所 市文化体育館 コミュニティアリーナ
- 対 象 市内の幼児から小学生(親子での参加もOK)
※幼児の場合は、保護者同伴でお願いします。
- 料 金 無料
- 募集締切 2月26日(金)
- 持ち物 室内シューズ
- 申・問 市子ども会連絡協議会事務局
(市社会教育課) ☎24-7631



市文化体育館トレーニングルーム

キッズ走り方教室のご案内

- 日 時 2月22日(月)・29日(月)
3月14日(月)・28日(月) 17:15～18:30
- 場 所 市文化体育館内
- 対 象 小学生
- 定 員 25人
- 料 金 1,000円
- 持ち物 運動できる服装、
室内シューズ、タオル、飲み物



※参加希望者は、事前に予約をお願いします。

問 市文化体育館トレーニングルーム ☎22-6726

3月の無料相談



■ 法律相談 (予約制)

※相談は30分(一年度を通じて1回限り)
日時▷ 2日(水)、16日(水) 13:15~16:15
場所▷ 市役所南庁舎
予約 市人権推進課(南庁舎)
☎22-2580(直通)

■ 行政相談

日時▷ 9日(水) 13:15~15:00
場所▷ 市役所南庁舎
問 市人権推進課(南庁舎)
☎22-2580(直通)

■ 法律相談 (予約制)

行政相談
※法律相談は30分(一年度を通じて1回限り)
日時▷ 9日(水) 13:30~15:00
場所▷ 五色中央公民館
予約 市窓口サービス課(五色庁舎)
☎33-0161(直通)

■ 年金相談・ねんきん特別便相談 (予約制)

日時▷ 18日(金) 10:20~15:20
場所▷ 市文化体育館
※予約満席になり次第、受付を終了します。
問 市民課(本庁舎) ☎24-7637(直通)

■ 司法書士による相談 (予約制・先着8人まで)

◆ 登記・成年後見・法律相談

日時▷ 16日(水) 18:00~21:00
場所▷ 市文化体育館(1B-2会議室)
予約 ひろせ法律事務所 ☎33-0217

■ 行政書士による相談 (予約制・先着3人)

内容▷ 相続・農地法・契約関係
日時▷ 14日(月) 13:30~15:30
場所▷ 泉洲本総合庁舎
予約 相談会担当・行政書士土井恵一朗事務所
☎53-1771

■ テレビ電話による法律相談 (予約制)

日時▷ 毎週木曜日
13:00~15:00
場所▷ 泉洲本総合庁舎
予約 淡路さわやか県民相談室
☎0120-36-7830

■ テレビ電話による家事(家庭問題)相談 (予約制)

日時▷ 11日(金)、25日(金) 13:00~16:00
場所▷ 泉洲本総合庁舎
予約 淡路さわやか県民相談室
☎0120-36-7830

■ 教育相談 (予約制)

日時▷ 14日(月) 13:00~15:00
場所▷ 泉洲本総合庁舎小会議室
予約 泉淡路教育事務所 ☎22-4152

■ 農事相談

(あらかじめ地元農業委員との協議が必要です)
日時▷ 7日(月) 13:30~15:00
場所▷ 五色庁舎2階会議室
問 市農業委員会 ☎33-1940(直通)

■ 建築士事務所協会による住宅の耐震相談 (予約制)

日時▷ 23日(水) 13:30~16:00
場所▷ 泉洲本総合庁舎相談室または1階ロビー
予約 社家一級建築士事務所
☎0799-42-1018

洲本図書館 ☎22-0712

- **いっしょにおはなしかい** (0~3歳児対象)
2日(水)、19日(土) 11:00~
 - **おはなし会** (3~6歳児対象)
12日(土)、19日(土)、26日(土) 14:30~
 - **もっとおはなし会** (小学生対象)
12日(土)、19日(土)、26日(土) 15:00~
 - **ぷれママおはなし会** (妊婦さん対象)
2日(水)、19日(土) 11:45~
 - **おりがみ教室** 5日(土) 14:00~
 - **つくってあそぼう!**
20日(日) 14:00~
- ※「おりがみ教室」「つくってあそぼう!」は定員40人。参加申込は前日まで。
● **対面朗読** (本の読み聞かせサービス)
目の不自由な人が対象。事前申込が必要。

五色図書館 ☎32-1693

- **えるる つくってあそぼう!**
20日(日) 11:00~
 - ※定員10人。参加申込は前日まで。
 - **おひざのうえのおはなし会** (3歳くらいまで対象)
10日(水)、24日(水) 10:30~
 - **えるる倶楽部** 10:30~
(絵本・紙芝居の読み聞かせ)
5日(土)、6日(日)、12日(土)、13日(日)、
19日(土)、20日(日)、26日(土)、27日(日)
- ※えるる つくってあそぼう!以外は参加申込不要。

3月の図書館だより



● 開館時間 ●

10:00~18:00

● 3月のカレンダー ●

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

■ 両図書館休館日

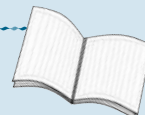
※洲本・五色図書館の新着情報は、
洲本市立図書館ホームページ
(<https://www.lib023.nexs-service.jp/sumoto/>) でご覧
いただけます。

図書館職員が薦める

“環境立島(淡路愛らんど)と言えば…”



『続・生き生き植物観察記』



南光 重毅/著



ヨモギの葉

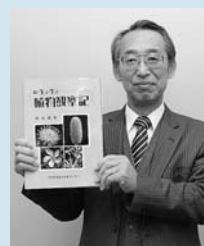
淡路島の植物研究家といえば、
知る人ぞ知る、南光重毅さん。
平成24年には「生き生き植物観
察記」を出版し、本年度、その
続編を刊行されました。

続編は、草本類122種、木本類
48種が掲載され、特に身近な草
(一部は雑草とも言われている)、

ハコベやヨモギなどが取り上げられ、野生植物の不思議な形態や
生態について詳しく書かれています。

例えば、春の七草ハコベの項では、「花が咲くまでは花の柄を上
に向け、花を咲かせた後には、下を向き種子を
充実させ、熟すると再び上向きになり種を散ら
せて枯れていく」様を、美しいカラー写真とと
もに紹介され、見ごたえ十分です。

環境立島淡路島の自然、中でもわたしたちに
身近な植物を知るには最良の観察図鑑ですので、
一度手に取ってご覧いただけたらと思います。



洲本図書館 居内秀樹



「復興支援に心から感謝」

南三陸町長が来市

東日本大震災からの復興支援のため、本市は宮城県本吉郡南三陸町へ震災当初から継続して職員を派遣しています。

こうした縁で、1月22日(金)、同町の佐藤仁町長が竹内市長を訪問され、復興状況を説明。「多くのご支援のおかげで復興が進み、町の姿は、震災当初から大きく様変わりしました。洲本市民の皆さまにも見ていただきたい。南三陸の魚もおいしいので、ぜひお越しください」と、笑顔で話されました。



成人としての自覚を胸に

平成28年洲本市成人式



1月10日(日)、市文化体育館(しばえもん座)で「洲本市成人式」が行われ、案内状を発送した482人(住民基本台帳登録者435人、市外申込者47人)のうち、394人が式典に参加しました。

式典の中で竹内市長は、「皆さんは阪神・淡路大震災からの復興と共に育ってきた世代。生まれながら備わっている力強さで、これからの洲本市、日本、世界をリードするような人間になってください」と新成人へエール。続いて、新成人を代表し、美濃大地さんと原田佳奈さんが、周囲の人々への感謝と二十歳の決意を述べました。

すもとっ子が県知事賞

「社会を明るくする運動」作文コンテスト



身近な体験を基に、犯罪や非行などへの思いを伝える同コンテストで、市立青雲中学校1年の鷹城美香さんが県推進委員会委員長賞(県知事賞)を受賞しました。

高城さんは、市役所本庁舎での受賞報告に際し、「身近なところから、自分たちができることをすれば、私たちが住む洲本市はもっと素敵なまちになる」と、自らの思いを竹内市長に伝えました。

南三陸キラキラ丼

南三陸町がまちを挙げて取り組むご当地グルメ。「キラキラ春つけ丼」(春)、「キラキラうに丼」(夏)、「キラキラ秋旨丼」(秋)、「キラキラいくら丼」(冬)という四季の丼が、復興商店街などの店で味わえます。

※市本庁舎1階総合窓口横に南三陸町のパンフレットを設置しています。



洲本に来てね

大好評！東京でのPR活動

東京都・浅草の商業施設「まるごとにつぼん」で、1月8日(金)から11日(月・祝)にかけて、開業イベントが開催



され、常設ブースを出展している本市も参加しました。10日と11日には、特設ステージで阿波踊りを披露。また、期間中、たまねぎやタコ飯といった特産品を販売し、出展17自治体のうち第2位の売り上げを達成。本市の魅力を多くの人にPRできました。

同月17日(日)には、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催された「JOIN移住・交流

& 地域おこしフェア」に、洲本市からマチトイナカ交流推進協議会が参加。全国から約400の団体が集まる中、本市のPRとともに移住相談に応じました。



編集後記

洲本市が市制10周年を迎えた節目にあたり、広報担当3人が、それぞれの10年前を振り返ってみました。

- ・議会議務局で、合併の準備をしていました。(H)
- ・税務課で、税金の計算をしていました。(T)
- ・中学2年生でした。(M)

それぞれ広報制作を担当するとは露ほども想像していなかった10年前。

10年後の2026年のことも、もちろん想像できませんが、それぞれが置かれた立場で、市民の皆さんの笑顔を増やす仕事ができていると願っています。(T)

